

あなたなら きっと できる!

Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第5号 令和3年9月3日発行

問合せ先：sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp

高1・高2 現場実習報告

夏季休業中、高等部の生徒は現場実習でさまざまな企業や事業所に行ってきました。コロナウイルスの感染拡大に伴い、埼玉県や東京都に緊急事態宣言が出され、急遽、実習が中止・延期になった企業もありました。しかし、このような中でも今年度から実習を引き受けて下さった企業が多くあり、本校の教育活動にご協力いただけたことは、大変有り難いことだと感じました。

今回の実習を通し、学校生活では学べないことがたくさんあったと思います。例えば、学校では手話でコミュニケーションを取ることができませんが、実習中は筆談でコミュニケーションを行い、作



不動産会社の物件紹介
の写真を撮っています

業を進めた人、企業の方に手話教室をした人…。それぞれ悩みながらも、相手とスムーズにコミュニケーションできる方法を考えたのではないのでしょうか。

また、働くことの大変さを学ぶことができました。学校は、1時間毎に様々な教科に変わっていきます。しかし、仕事は同じことを繰り返し行うことが多く、時間も長く、しかもずっと立って(座って)いなければなりません。今ま

で経験したことのない苦しさだった人もいたかもしれません。これが仕事なのです。

今回の実習で、自分にとってどんな進路がいいのか、考えるきっかけになったのではないのでしょうか。実習の反省会で課題として挙げられたことは意識して改善し、良かったことは伸ばしていくことが大切です。特に、多くの人がメモを取ることの大切さを言われていました。是非、この実習で得たことを、今後の生活に活かしてほしいと思います。



商品のピッキングをしています



商品の検品作業中

～ 職員施設研修報告 ～

8月25日(水)に教職員の施設見学会がさいたま市北区の日進職業センターで行われました。日進職業センターは就労移行支援事業、就労継続支援事業B型の事業所で本校の高等部の現場実習等でお世話になっています。

見学会では、事業所の概要を聞いた後、事業所内の見学をしました。

就労移行支援事業では、チラシの折り込み作業やリフォーム資材の作成を行っていました。角をそろえて折ったり、数を正確に数えて袋に入れていたり、とても集中して作業している利用者さんの姿が印象的でした。就労継続支援事業B型では、アジア雑貨の検品・出荷準備や模試問題の仕分け作業に取り組んでいました。施設の方の指示をよく聞いて確実に作業を進めていました。



最後に「ろう学園の生徒にどんな力をつけさせればよいか」という質問をすると、仕事に集中し、継続して取り組める体力をつけておくことよとアドバイスをいただきました。今後の進路指導に活かしていきたいと思います。



リフォーム資材